



○ 「北九州 SDGs クラブ」とは

① 創設の目的

SDGs の達成のためには、産学官民による幅広い活動の推進が不可欠で、SDGs に関連する活動にすでに取り組んでいる、又は関心をもっている団体・企業・個人等が参加できる組織「北九州 SDGs クラブ」を創設することで、会員同士の交流や情報交換を通じて、各々の活動の活性化を目指す。

② 会員

下記を対象に幅広く参加を呼びかける。

- ・ SDGs の達成に関する活動を実施している団体・企業・個人等
- ・ SDGs に関心をもつ団体・企業・個人等
- ・ 教育機関及びその学生・生徒・児童・教職員等

※加入時には関心のある活動分野などを確認するため、エントリーシートをご提出いただきます。

※SDGs に関心を持っているが、各種の活動へのアクセス・参加方法が分からないという個人・団体の受け皿となるクラブをめざす。

③ 活動内容

- ・ 会員の募集（活動希望者や団体の加入申請の受付）
- ・ 会員の活動等の情報共有及び交流会（活動発表会等、年に 2～3 回）の開催

※会員間の協働・共助を円滑に進めることに主眼をおき、活動の活性化に資することを目指す。

※具体的には、活動に際して不足する資源（マンパワー、ノウハウ、資材等）を、会員間で融通しあうような形を想定しています。

- ・ 会員の活動内容等の情報発信（PR）

情報共有・情報発信のために、特設ホームページ及び SNS を開設します。

★ ホームページの役割

- ・ 会員情報（個人を除く企業・団体・学校）の閲覧・検索
- ・ クラブの活動報告など、イベント等の告知
- ・ 北九州市の SDGs に関する取り組みの紹介

★ SNS（フェイスブック）（公開に向けて準備中）の役割

- ・ イベント告知など迅速な情報発信（ホームページへの誘導）
- ・ 会員の SDGs に関する活動紹介・会員間の情報交換

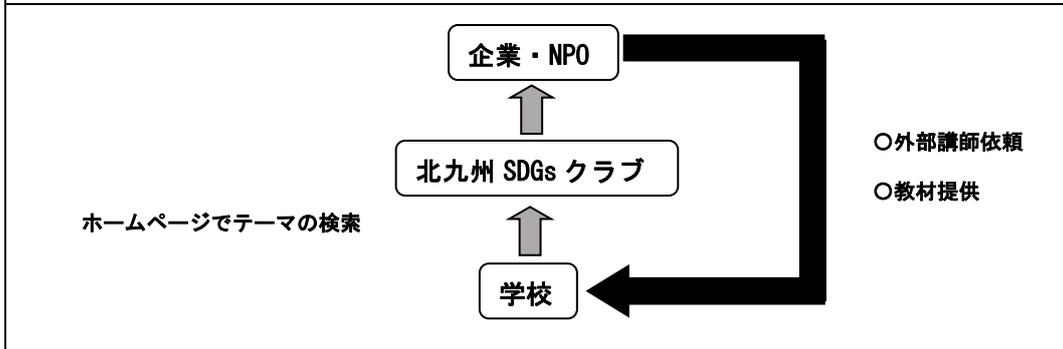
- ・ 会員による先進的、モデル的な活動の表彰・PR

④ 問い合わせ先 北九州市企画調整局政策調整課 Tel：582-2156 担当：増谷)

ホームページアドレス：<https://www.kitaq-sdgs.com/>

活用イメージ

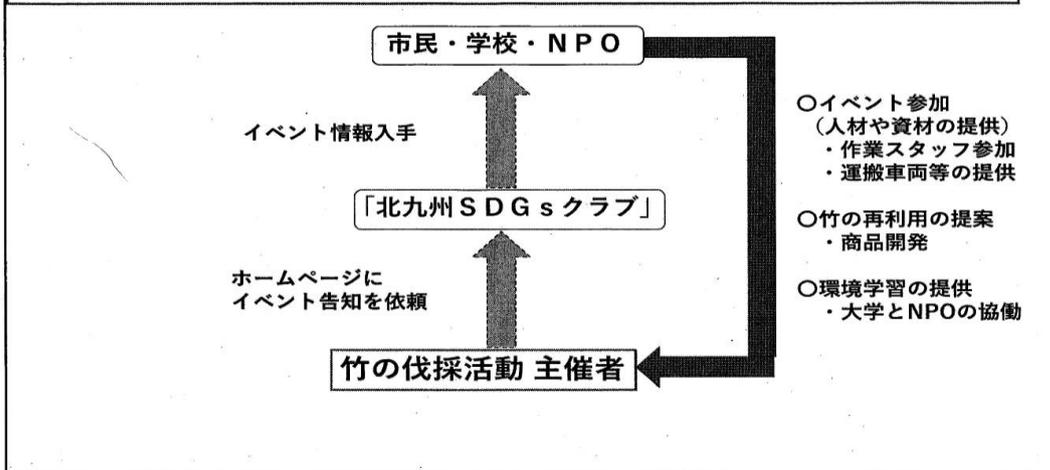
【例1】教育活動等外部講師の人材確保（企業・NPO・学校の連携）



【例2】まちづくり活動の人材確保（NPO・学校・企業の連携）



【例3】放置竹林対策における人材確保（NPO・学校・市民の連携）



※ 学校と企業・NPOがWin-Winの関係になれるような取り組みが対象となります。

SDGsの視点を踏まえた本市学校教育について

1 北九州市のSDGs達成に向けた取組

「SDGs」（持続可能な開発目標）は国連加盟国が合意した2030年の国際目標で、SDGsの17のゴールの多くは「北九州環境未来都市」をはじめとした、これまでの本市の取組と大きく関連している。

こうした本市の取組は国内外で大きく評価され、平成30（2018）年4月、OECD（経済協力開発機構）は「SDGs推進に向けた世界のモデル都市」として、アジア地域で初めて、本市を選定した。また、平成30（2018）年6月には、国による「SDGs未来都市」に選定された。

2 本市学校教育におけるSDGsへのアプローチ

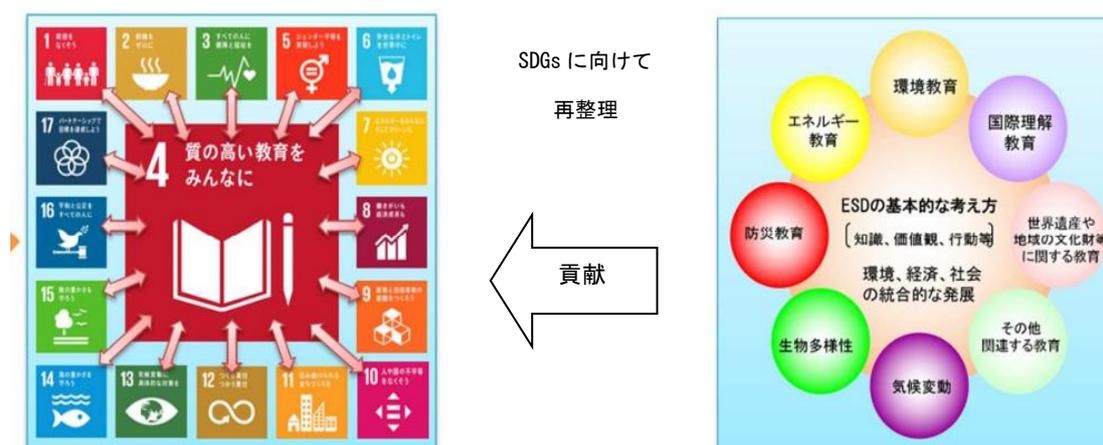
○ SDGsの達成に貢献するESDの推進

教育はSDGsの目標4「質の高い教育をみんなに」として位置付けられ、「教育が全てのSDGsの基礎である」ともいわれている。

また、本市が積極的に取り組んでいるESD（持続可能な開発のための教育）は、目標4の中のターゲットに、「ESDを通して持続可能な開発を促進するために必要な知識等を習得できるようにする」旨が示されている。

本市教育活動全体を、SDGsに示される17の目標の視点から再整理しESDをはじめとしたあらゆる活動を通して、SDGsの視点を踏まえた教育をしていく。

持続可能な開発目標（SDGs）と教育（ESD）



3 SDGsの視点を踏まえた本市学校教育の目標

SDGsの視点を踏まえた教育を推進し、多様な問題が絡み合い解決が困難な現代の課題の重要性について子どもたちが認識し、主体的・協働的に学び、行動するための能力・態度を育む。

SDGsの視点が含まれる学習のアプローチとしては、各教科、特別の教科 道徳等のほか、環境教育・福祉教育・国際理解教育・キャリア教育・情報教育・人権教育等がある。

SDGsの視点を踏まえた学校教育のイメージ



目標4「質の高い教育を本市全ての子どものために」

■SDGsへのアプローチ（例）

<p>環境</p>	<p>SDGs 環境アクティブ・ラーニング（小学校第4学年）総合的な学習の時間</p> <p>・体験を通して、本市の自然環境・環境保全についての理解を深め、実践力を高める。</p>	
<p>人権</p>	<p>人権教育教材集「新版 いのち」「北九州子どもつながりプログラム」道徳、特別活動</p> <p>・人権に関する理解を深め、自他共に大切にできる心情を育む。</p>	
<p>福祉</p>	<p>高齢者体験・車いすバスケット交流（小学校高学年）道徳、総合的な学習の時間</p> <p>・体験や交流活動を通して、共に生きようとする態度を育む。</p>	
<p>キャリア</p>	<p>職場体験、農村民泊体験学習（中学校第2学年）総合的な学習の時間</p> <p>・職業に関わる体験活動を通して、生き方、働き方、進路についての理解を深める。</p>	
<p>国際理解</p>	<p>文化交流（小学校第6学年～中学校）外国語活動、総合的な学習の時間</p> <p>・交流活動を通して、異文化理解を深め、共に生きようとする態度を育む。</p>	
<p>情報</p>	<p>ICT活用（小学校第1学年～中学校第3学年）各教科、総合的な学習の時間、特別活動</p> <p>・ICT機器の活用を通して、情報活用能力を育む。</p>	

SDGsの視点に立った教育活動で育成する資質・能力

- 自分事として課題を捉える力
- コミュニケーション力
- 進んで参加する態度
- 多面的・多角的・総合的な思考
- 他者と協力する力
- 未来像を予想した立案力
- つながりを尊重する態度
- 批判的に考える力

※ SDGsとESDについて

SDGs：貧困、紛争、テロ、気候変動、資源の枯渇・・・数多くの課題に直面し、安定してこの世界で暮らし続けることができなくなっているといわれている。そんな危機感から、世界中の様々な立場の人々が話し合い、課題を整理し、解決方法を考え、2030年までに達成すべき具体的な目標を立てたもの。
・2015年に国連で採択された「2030年までの達成をめざす17の目標」

ESD：Education for Sustainable Development の略で、「持続可能な開発のための教育」と訳されている。環境、貧困、人権、開発などの様々な地球規模の課題について、自分のこととしてとらえ、その解決に向けて自分から行動を起こす力を身につけるための教育。ESDの考え方は新学習指導要領でも示され、グローバル人材の育成にも資する重要なもの。

「ESD推進の手引」（平成30年5月改訂：文部科学省国際統括官付）が示され、学校現場においてESDが浸透していくことを目標としている。

北九州SDGsクラブ会員名簿（2019.1.31 時点）

会員企業 【合計59社】

イオン九州株式会社イオン若松店、AGC株式会社北九州事業所、SDGパートナーズ有限会社、株式会社北九州銀行、株式会社デンソー九州、株式会社不動産中央情報センター、株式会社 YMFGZONE プランニング、株式会社アサト商会、株式会社アスキング北九州 LAB、株式会社アステック入江、株式会社大屋設計、株式会社ギラヴァンツ北九州、株式会社コムディア、株式会社 COLT、株式会社島津製作所、株式会社ゼロベース、株式会社ゼンリン、株式会社ゼンリンプリンテックス、株式会社ソルネット、株式会社つる平、株式会社西日本シティ銀行北九州総本部、株式会社日本旅行 TIS 小倉支店、株式会社ビジネスコンサルタント九州支社、株式会社福岡銀行北九州本部、株式会社福山コンサルタント北九州本社、株式会社みずほ銀行北九州支店、株式会社メンバーズ、株式会社安川電機、株式会社夢をかなえる研究所、株式会社読売広告西部北九州支社、株式会社リバー不動産、株式会社ローソン北九州西支店、株式会社ローソン北九州東支店、北九州アッシュリサイクルシステムズ株式会社、北九州エアターミナル株式会社、九州電力株式会社北九州支社、九鉄工業株式会社、九和設計株式会社、計測検査株式会社、合同会社企画室M、コスモ海洋株式会社、シャボン玉石けん株式会社、新九協同株式会社、新日鉄住金エンジニアリング株式会社、新日鉄住金株式会社八幡製鐵所、総合警備保障株式会社北九州支社、損害保険ジャパン日本興亜株式会社、大英産業株式会社、ダイキンHVACソリューション九州株式会社北九州支店、東京海上日動火災保険株式会社北九州支店、日本アイリッヒ株式会社、日本環境設計株式会社北九州響灘工場、フェースライト、みずほ証券株式会社、読売新聞西部本社、リコージャパン株式会社 ほか3社

会員団体 【合計43団体】

青葉にこにこ緑地隊、いきいきシニア塾（筒井市民センター内）、一般社団法人コミュニティシンクタンク北九州、一般社団法人北九州緑化協会、魚町商店街振興組合、NPO 法人好きっちゃ北九州、ガールスカウト福岡県北九州地区、ガールスカウト福岡県第9団、介護塾、北九州 ESD 協議会、北九州市環境衛生総連合会、北九州市環境学習サポーターの会、北九州市環境ビジネス推進会（KICS）、北九州市自治会総連合会、北九州市女性団体連絡会議、北九州市 PTA 協議会、北九州市婦人会連絡協議会、北九州婦人教育研究会、北九州市婦人教育推進会・特定非営利活動法人生涯学習指導者育成ネットワーク、公益財団法人九州経済調査協会、九州地方港運協会、公益財団法人北九州国際技術協力協会、公益財団法人北九州国際交流協会、公益財団法人地球環境戦略研究機関北九州アーバンセンター、公益財団法人アジア成長研究所、小倉北区更生保護女性会、小倉のまちづくりを考える会、小倉みつばちプロジェクト、地域通貨オリオン委員会、特定非営利活動法人I-DO、特定非営利活動法人あそびとまなび研究所、特定非営利活動法人オープンガーデン北九州、特定非営利活動法人北九州タウンツーリズム、特定非営利活動法人里山を考える会、特定非営利活動法人自立生活センターぶるーむ、独立行政法人国際協力機構九州センター（JICA 九州）、にじのはしプロジェクト、ピース 26、連合福岡北九州地域協議会、若松秋桜会、私たちの未来環境プロジェクト ほか2団体

会員教育機関 【合計8校】

九州共立大学、敬愛中学・高等学校、公立大学法人北九州市立大学、国立大学法人九州工業大学、西日本工業大学、福岡県立若松商業高等学校、Bright Kids Garden、法政大学デザイン工学部（川久保研究室）

【Q & A】

Q 1 : すべての学校が申込を行わなければならないか。

A 1 : 参加登録は任意だが、新学習指導要領や本市教育プラン等にも謳われ、「北九州SDGsクラブ」を積極的に活用していただきたいと思ひます。

Q 2 : 申込についてはどのようにすればよいか。

A 2 : 添付してある「参加登録申込書」に記入し、教育委員会でまとめて申し込みを行う予定です。

Q 3 : 申込用紙の「活動内容」はどう記入すればよいか。

A 3 : 現在、学校で行っている各教科、総合的な学習や道徳等から、SDGsの視点に当てはまる教育活動（資料2裏面参照）を記入してください。

Q 4 : 希望の人材を紹介してもらえるのか。

A 4 : 現在、「北九州SDGsクラブ」のホームページがアップされています。

「会員の紹介」欄をクリックすると、SDGsの目標ごとに「登録会員や取組」が紹介されているので、こちらから連絡を取ることができるようになっています。

